

コンタクトレンズは目に直接つけて使用するものです。適切な管理が必要なものとして、心臓ペースメーカーや人工関節などと同じく、高度管理医療機器に指定されています。決められた期間内で新しいレンズと必ず交換し、3ヶ月ごとに定期検診を受けましょう。最近ではネット販売での購入により定期健診を受けず、眼障害になる方が増えていますので注意しましょう！！

<アカントアメーバ角膜炎>

アカントアメーバとは、水道水の中や土の中に生息している原生動物で、私たちの身近にいくらでもあります。本来、健康な目の場合には目の中に入っても涙で洗い流されてしまいますが、角膜に傷がある場合、そこから侵入し炎症を起こす事があります。

初期には目がゴロゴロし、充血するといった症状ですが、進行すると激しい痛みが起こり、涙が止まらなくなり、更に進行すると角膜に穴があき、視力障害といった後遺症や、最悪の場合は失明することもあります。

治療は薬物療法を行いながら、侵入したアカントアメーバを取り除く療法も行わなければなりません。入院治療が必要になる場合もあります。



※角膜が白く濁っています

★目とレンズケースの保存液からアカントアメーバが検出された症例です。



《眼障害の 主な原因》

- 手を石鹸で洗浄せずにコンタクトレンズを使用
- 規定の装用時間以上レンズを装用
- 使い捨てコンタクトレンズを装用期限守らずに使用
- 洗浄方法がいい加減
- 洗浄液を交換せずに使用
- レンズケースを洗浄、交換せずに使用

《必ず守ってほしいこと》

- コンタクトレンズを扱う前には、必ず手を石鹸で十分に洗いましょう。
- 取扱説明書をよく読み、使用方法を正しく守りましょう。
- レンズケースを洗浄し清潔を保ち、定期的に交換しましょう。
- レンズの使用期限を正しく守りましょう。
- 定期検診は必ず受けましょう。

※ソフトコンタクトレンズはかなり症状が重くなるまで眼の異常に気付きにくい傾向があるため、何よりも予防が大切です。

※コンタクトレンズは使用方法を正しく守り装用していれば、安全な医療用具です。

あなたは大丈夫ですか？
ちょっとした油断が大変なことになりかねません。
大切な目を大事にしてください。

